

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成21年2月5日(2009.2.5)

【公開番号】特開2006-169530(P2006-169530A)

【公開日】平成18年6月29日(2006.6.29)

【年通号数】公開・登録公報2006-025

【出願番号】特願2005-361357(P2005-361357)

【国際特許分類】

C 0 8 F 283/00 (2006.01)

C 0 8 G 18/42 (2006.01)

【F I】

C 0 8 F 283/00

C 0 8 G 18/42 Z

【手続補正書】

【提出日】平成20年12月12日(2008.12.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 0

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 0】

今日、ポリエステルポリオール構成成分として、コハク酸から構成されるポリエステル(すなわち、ポリスクシネートポリオール)を少量使用することで、改善されたポリエステルポリオール分散体が導かれることを見出した。本発明のさらなる変形において、ポリイソシアネートと、および、必要に応じてポリエーテルポリオールとを用いて予め延長されてOH末端化プレポリマーを形成する、少量のポリエステルポリオールは、有利に併用される。